

ぬかびら源泉郷地区景観整備構想(案)地域説明会

開催日時:平成 26 年 7 月 29 日(火) 13:30~14:30

開催場所:糠平温泉文化ホール

出席者:地域住民 13 名

他、【オブザーバー】環境省北海道地方環境事務所、十勝西部森林管理署東大雪支署、
十勝総合振興局環境生活課

【事務局】上士幌町、株式会社地域環境計画

地域説明会 議事概要

1. 景観整備構想案の説明

☆ 事務局からぬかびら源泉郷地区景観整備構想（案）について、まず、作成目的や作成経過のほか、ぬかびら源泉郷地区の現状と課題についてご説明しました。また、景観整備基本方針（案）と景観整備構想（案）などについては、以下の説明を行いました。

- 景観整備基本方針（案）としては、目指す姿と 4 つの基本方針（案）、そして具体的な取り組みの方向性を設定しています。
- 基本方針と具体的な取り組みに対する景観整備構想図（案）では、取り組みの優先順位を検討し、短期的な取り組み、中期的な取り組み、長期的な取り組みを設定しています。
- 短期的な取り組みとして挙げた中央園地・旧大雪グランドホテル跡地については、より具体的な検討を重ね、中央公園ではテラスなどを設置して木立の中でくつろぎ、旧大雪グランドホテル跡地では足湯などを設置し、広場等としてお祭りなどにも使用できるような平面プランを構想（案）として策定しています。
- 中・長期的取り組みとしては、中央園地・旧大雪グランドホテル跡地を中心拠点として、温泉街を巡ったり、ネイチャートレイル、小鳥の村で自然を楽しんでもらえるように構想作成しています。
- 今後の管理運営体制については、多様な関係者が連携して進めていきます。



地域説明会の状況

2. ぬかびら源泉郷地区の景観整備構想(案)に係る質疑応答

☆ 出席者との質疑応答については以下のとおりです。

出席者からのご質問・ご意見		事務局の回答
駐車場 について	中央園地・旧大雪グランドホテル跡地を整備した場合、駐車場はどこに設定するのか。 また、利用者が増えれば、中央園地前を駐車禁止とする議論が必要となってくるだろう。	園地には障害者用駐車場のみを設定予定である。基本的には温泉街を歩いて巡る想定である。
サイン について	観光客に、湖畔やダム展望台への行き方がわかりづらいとよく言われる。駐車場の案内も必要だろう。	サインの見直しの必要性を認識しているので、景観整備構想にもサインについての検討結果を盛り込む予定である。駐車場へのサインも検討する。
町道 について	中央園地・旧大雪グランドホテル跡地の東側の町道に車を止めて公園で休む人が出ると想定できる。その場合、今の道幅では通行の支障も出るので、道幅に余裕を持たせるなどの考慮をしてほしい。	意見として頂戴する。
冬の利用 について	冬でも温泉文化センターの利用があるため、通行が不便になるのは検討したほうが良い。 中央園地・旧大雪グランドホテル跡地にて、例えば、温泉排熱を利用して、園路のロードヒーティングを行うと良いのではないか。	温泉は 40 度程度の温度であるため、温度を上げないとロードヒーティングは難しいかもしれない。 意見としていただき、検討する。
	中央園地・旧大雪グランドホテル跡地は、夏だけではなく、冬も利用できるスペースとすべきである。	単に基盤整備だけではなく、地元でもどんどん工夫して利活用していただきたい。その上で、基盤整備が必要であるという意見であれば、検討していきたい。
その他	旅館組合の会合にて提案した、“お湯の道”は どういう経緯で無くなったのか。	中央園地を管理している十勝西部森林管理署東大雪支署や、環境省等の意見を頂いたところ、すでに源泉を土地も併せて貸付しているため、二重貸しはできないとのことであった。また、地形形状からも難しいと判断した。
	講演会で講演いただいた、東大の堀教授に、 整備構想（案）について確認いただき、ご意見いただいてはどうか。	対処する。